

質 問 書（回答）

※ この MS-WORD 文書のまま送付お願いいたします。(PDF 等のフォーマットへ変換しないでください)

2022 年 9月29日

「ラオス国炭素中立社会に向けた統合的エネルギーマスタープラン策定プロジェクト」

(公示日:2022 年9月14日／調達管理番号:22a00395)について、質問と回答は以下の通りです。

通番号	当該頁項目	質問	回答
1	P10 (4) 日本側の実施体制 注釈1	「想定されるアドバイザーグループの構成員及び活用方法をプロポーザルで提案してください。」とありますが、この構成員を実名で提案することを期待されているのでしょうか。またその場合、ご本人の確約まで求められるのでしょうか。	想定される構成員の実名は必須ではありませんが、所属先と役職をご提案ください。また、確約までは不要ですが、ご本人の意向は確認ください。また、オプションとしてアイデアを提案頂く場合は、ご本人の意向確認未了であっても構いません。
2	P11 (8) 近隣国への渡航	近隣国渡航の相手方の費用は受注者負担でしょうか。またその場合、それぞれ何名程度の見積もりを想定していますでしょうか。	ラオス CP の旅費は原則先方負担ですが、CP との協議により受注者負担とすることも想定しているので、プロポーザルでは受注者負担として旅費を見積りに含めてください。見積もりにあたっては、各国2名としてください。
3	P13 (13) 低・脱炭素への実証事業等との連携	「NEDO の実証事業スキームや二国間クレジット制度(JCM)等への提案など連携可能性を積極的に検討する」とありますが、提案を期待されているのは受注者側なのでしょうか。	様々な提案者を想定いただいて結構です。
4	P14 (3) ラオス及び近隣国のエネルギー需要予測・供給計画のレビュー	「ラオス及び近隣国のエネルギー需要予測・供給計画のレビュー」で、メコン川本流および3Sのうちセコン川流域の水力発電所の調査を指示されています。この調査の目的についてお考えが	P12 の「第6条 実施方針及び留意事項(10) 環境社会影響に配慮した水資源活用」にありますとおり、ラオスは水資源が豊富な一方で、メコン川下流への影響が指摘されています。そのため、

		あればお聞かせください	P14「第7条 業務の内容(3)2)」の調査を実施し、調査結果を環境社会影響に配慮した水力発電の最大活用の検討に反映させることを目的としています。
--	--	-------------	---

以上